

2022
春夏号

家庭画報 特選

桝屋高尾
「RENTOBI」
1万円 OFF
クーポン

きもの
サロン

春爛漫の
美人きもの
鈴木京香さん

[人気連載]

浅田真央さんのきもの修業
林真理子さん「真理子の部屋」

男のきもの
百花繚乱
阿部一二三さん
草刈正雄さん
佐渡裕さんほか

二人の人間国宝の
新たな挑戦
檀れいさん

私の愛する桜物語
阿川佐和子さんほか

きもの
専門
この一本さえ
あれば
原田美枝子さん、本田真凜さんほか

きもの
専門
の 口 梶 口



夏の暑さ対策便利帳
大島紬～大地のきもの

◆綴じ込み付録◆
〔特製〕
上野リチ
ポストカード

個性的な装いに。瑠璃色の鳳凰文様櫛縫り袋帯の取り合わせで、美しさが際立つ素敵なおこなしです。娘・井神有希さんは、州浜文様に波文や立浦文様を描き、橘や菊を文様化して散らした古典ながら独創的なデザインの訪問着。銀鼠地に調和した美しい装いに。人間国宝・北村武資作の袋帯を合わせて、現代的なおこなしに。

春の茶席に

お気に入りのきもので集つて



豊中・織元の特別な空間

撮影／森山雅智 ヘア&メイク・着付け／木村節子
豆多景子(ともに市田美容室) 構成・文／相澤慶子

個性を生かしたきものを使いこなす

豊中・織元の建屋は昭和3年に建てられた
という日本家屋。数回改築して、今も清々し
い日本間を持つ店です。

店では、テーマを決めた大きな展示会を年に4回ほど開催。店主・西宗さんは「お客さまが輝くきものを探して、全国の産地や作り手を訪ねて品揃えをしていきます」と言います。そんな店主とのきもの談議が楽しくて、「ここでしか手に入らないものがある」とお客さまが立ち寄ります。

豊中・緑ヶ丘の辺りには茶室無鄰庵があり、西宗さんが亭主をつとめる気の張らないお茶席にお客さまをお招きして、茶会での装いや空気感を体感できる機会を設けています。今日のお客さまは、澤田和子さんと井神有希さん母娘。きものの取り合わせや、出かける場面について思いを巡らせることのできる空間として、お客様に好評を得ています。



戦元の店主、西宗恒治さんと、珠紀さん。無端庵は本店からも主催の茶会が開かれることも。



豊中・織元は
豊中駅に程近い住宅街にお店を構える、
おとな可愛いきものを揃える呉服店です
店主・西宗恒治さん(にしじゅうこうじ)
個性的なきものや、染織作家に特注した
お洒落なきものが見られます。



着いた華やぎと
しさを備えた紬の訪問着
間、養分を溜めた桜の枝を染
、紅色に染めた糸で訪問着を
上げました。文様はたくさん
物で染めた色糸を用い、「め
織り」という緯糸の密度の変
表情を表す織り技で、シック
のきものに仕上げています。
の／本郷孝文(本郷織物研究
帯／豊中・織元 帯揚げ／和
さくら 帯締め／道明 髮飾
かづら清老舗 リング265万
円 帯留めにしたブローチ
7600円／ともにヴァン ク
フ&アーペル(ヴァン クリー
アーペル ル デスク) バッグ
5000円／サルヴァトーレ フ
ガモ(フェラガモ・ジャパン)



「春色の紬はお出かけ気分が高まり、
優しい気持ちになりますね」

鈴木京香さん

豊中・織元のDNAを繋ぐ

「結城紬」の仕事の 素晴らしさを愛でて

豊中・織元の始まりは、54年前。

初代女将・小俣淑子さんが、友人のきものを見立てるうちにお客様が広がり、呉服店として開業することになりました。

お店をだすにあたり、心に決めたことは、「本物だけをお見せしよう」ということ。お客様を美しくするために小物一つでも京都に

探しに行くということだわりです。

そんななかで、ふと立ち寄った道具屋で、縮の結城紬を見つけました。縮の結城紬は今ではほとんど作られていないもの。その美しい惚れ込んで集めはじめ、ついに500反を超えました。時代の波に消えてしまうものを忘れないで、コレクションしています。



縮のコレクションを手にする、
の小俣淑子さん。無端庵の一室
反物に戻したコレクションの
められています。今ではほとん
でないが、着心地の良さを知
小俣さんの愛が注がれていま
紬の装いのコツは、上質の帶
と」と語ります。この日はお気
の帯を合わせて。右△コレク
西脱な文様を織り出した、結城